

### お菊神社

十二所神社の境内にあります。小寺則職のお手伝いさんとして仕えていたお菊は、若いのに病にかかった則職が治ることを祈って十二所神社におまいりしていましたが、21歳で亡くなってしまいました。お菊の、相手を思う強い気持ちに心を打たれた則職は、この神社を建ててお菊の魂をなくさめました。



行った日



### 長壁神社

刑部親王と娘の富姫をまつり、姫山を守る神さまとして、国司、守護といわれる役人から厚い保護を受け、姫路城の殿さまからも大事にされました。神社はお城の中にあつたので、一般の人は長源寺におかれた日供所でおまいりしました。大正時代の終わりに日供所が今の長壁神社になりました。



行った日



### 札の辻

江戸時代、法度・人相書きなどの触書(文書)を貼った掲示板が、中之門筋と西国街道が交わり、城下町で一番多くの人々が行き来する交差点の南西の角に建てられていました。平成11年(1999)、城南地区連合自治会によって、標識がこの場所におかれました。



行った日



### 志士の碑

江戸時代の終わりごろ、姫路藩では江戸幕府に味方するグループと天皇に味方するグループが激しく対立しました。元治元年(1864)、天皇を敬う尊皇攘夷派といわれるグループの河合宗元や彼の仲間8人が捕えられ、死刑になりました。この事件を「甲子の獄」といいます。大正5年(1916)、死刑を行った場所の跡地に記念碑が建てられました。



行った日



### 十二所神社

まつられているのは少彦名神です。延長6年(928)、一晩でヨモギの草が12本生え、神さまのおかげによって大將軍という場所にお宮を建てて十二所権現として敬いました。安元元年(1175)に今の場所に移りました。



行った日



## 4 城南地区



昔、姫路城の城下町としてにぎわったこの地域に残っているまちなかの宝物(地域資源)を、江戸時代と明治時代に分けて整理してみると歴史がよく分かりますよ。



調べたこと、わかったことを書いてみよう!



0m 250m 500m

- 遺跡・史跡、歴史上の名所
- 神社・仏閣、歴史的建造物
- 歴史上の人物など
- 祭り
- 美術品
- 伝統芸能など
- 景勝
- 生物・花
- 町並み
- etc その他

### 大將軍神社

南畝町の西北の端にあり、十二所神社のお旅所(神社のおみこしが途中で止まる場所)となっています。陰陽思想といわれるものの方では、大將軍をまつった場所とされています。坂上田村麻呂が寄付をした將軍田だといふ話もあります。



行った日



### 中之門

本町にあつて、中曲輪の正面にある五つの門の真ん中だったので中之門とよばれました。南向きに外門、東向きに内門があり、桁形(四角い形)になっていました。外門の外に出番所、内に大番所があり、内門の南側には櫓がありました。

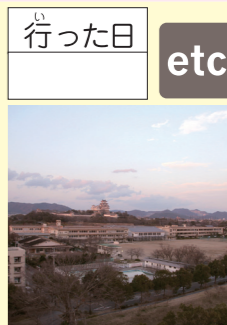


行った日



### 白鷺小学校(旧城南小学校)

明治6年(1873)に船場本徳寺の中につくられた明地小学校が始まりです。明治9年(1876)に福中内新町に校舎を建てて、城南小学校と名づけられました。平成21年(2009)に旧城南小学校と統合されて白鷺小学校となり、白鷺中学校とともに姫路市で最初の小中一貫校になりました。

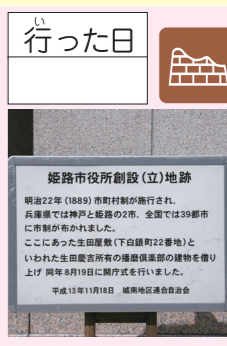


行った日

etc

### 姫路市役所開庁地

明治22年(1889)4月に姫路市が生まれ、8月に白銀町の生田医院を借りて市役所が開かれました。明治30年(1897)に北条口の新しい建物に移るまでは、まわりに裁判所などが置かれていて、市の中心部でした。



行った日



### ゆかたまつり

江戸・吉原にいた高尾太夫という人運りてきた姫路城の殿さま神原政考が始めたといわれていますが、姫路城の守り神である刑部大神をまつる長源寺のお祭りに、後の時代になってそのような言い伝えが加えられたとも考えられています。全国の夏祭りの中でもトップをきって行われます。



行った日

